

### 3. 【報告】活動委員会報告・情報提供

#### （4）SKiP推進部会 YACかわら版

YACかわら版は、公益財団日本宇宙少年団（YAC）が、2020年3月3日の「西之島の変化を衛星データでみる」を創刊号としている。

新型コロナウイルス感染症対応として、YAC団員・家族・リーダーを対象として不定期にPDF版で刊行している。分団活動展開がままならぬ状況下での宇宙教育の情報の蛇口となることを意識していたが、2023年11月1日までに400号を重ねている。

#### かわら版の題材の領域概念の側面

どこかで衛星データ活用の文脈を大切にしながら  
四季の巡り 宇宙開発 気象  
美しい日本語 天体 火山活動  
交通 SDGs... 研鑽と修養の場

#### かわら版の機能概念の側面

意識的に衛星データ活用と結び付けて  
防災教育・防災学習 リモートセンシングの概念形成  
活動の題材の提供 情報提供・広報活動  
分団間の有機的な関連強化

#### データベースとしてのかわら版

自由研究・課題研究の「機」  
活動の題材検索の「場」

#### かわら版に期待こめる願い

宇宙教育活動展開組織の課題

- ・活動内容の充実
- ・異年齢集団の活動集団化
- ・指導者の育成
- ・活動組織の運営

宇宙教育を  
生き生きと前進

YACかわら版の方向性



#### 継承と展開の視座

- YACかわら版の話題提供
- ・常にこどもからの出発  
新しい**家族・地域・学校**観
- YACかわら版の継続性
- ・eventから日常性・継続性  
eventとeventの**間**への着目
- YACかわら版を巡る話題
- ・地域に根差す  
社会教育のパワーの**組織化**
- YACかわら版が一助に

号数	題 名
327	2023年のはじまり
328	直接体験を豊かに！
329	1月1日の日本周辺
330	三角州
331	南極のこと
332	コーンウォール宇宙港・ランチャーワン
333	移動する滑走路
334	西之島
335	自然災害伝承碑
336	海苔養殖
337	新冰山 A81
338	氷山の見える景色
339	自然災害伝承碑 2
340	流水初日
341	H3とだいち3
342	アクティブに学ぶ
343	チリ山火事
344	アクティブに学ぶ2
345	もっと「ひまわり8」画像 その3
346	アクティブに学ぶ3
347	松本零士先生前理事長を偲んで
348	アクティブに学ぶ4
349	イベラ国立公園
350	見方・考え方-カルマン渦を例に-
351	ISS駐機場
352	トルコとサンパウロの地滑り
353	ホタルイカ漁
354	クルー5・6
355	まもなく帰還
356	松本零士前理事長を偲んで2
357	おかえりなさい
358	スターリンクトレイン
359	ローンデポ・パーク
360	テラン1
361	JUICE
362	火山活動レポート
363	巨大コンテナ船 シートライアル
364	スターシップ
365	飛行機雲

号数	題 名
366	ispace（アイスペース）
367	魔女の瞳
368	飛行機雲2
369	ロケット雲？
370	自然災害伝承碑3
371	A81 その後
372	船舶の速度
373	SEP船
374	37.934722, 22.983889
375	若田宇宙飛行士ミッション報告会
376	黄砂
377	台風2号
378	洋上風力発電所2
379	野付半島
380	エアロゾル
381	ジャケット式基礎
382	マヨン火山
383	AMATERU-III
384	空をのぞく
385	西之島
386	アクティブに台風を探る
387	クルー7
388	スパイラルバンド
389	スペースシップ
390	氷河が...
392	台風避難船舶
392	ハワイ山火事
393	センチネル1-Cを待つ
394	アフリカの自然災害
395	飛行機の窓から
396	資料の活用
397	改めて黄砂
398	伊豆鳥島
399	富士山初冠雪
400	国境
401	硫黄島
402	海面温度と偏西風
403	有明海 海面温度
404	日本列島11月1日
405	硫黄島2